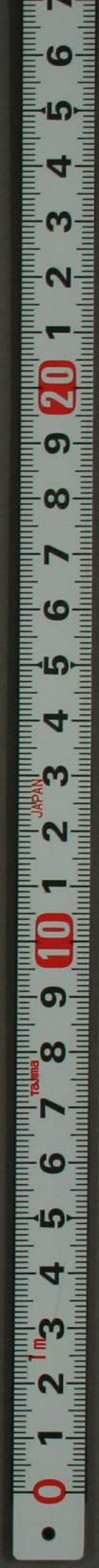


補 増
江戸名所
六下

特別
ル4
3698
80



門 4
號 3698
卷 8

早稲田 大學 圖書館
號 25.4.12
購 柒

東京大學
圖書印

廻向院并酉年之火事

そのことわやく。さうかうんへ。いづも所へ。行
む。やい。あま。つら。む。か。し。所。行。む。か。し。
毛。と。あ。む。く。し。と。云。ハ。武。藏。と。も。も。つ。け。ら。ぬ。と。云。
毛。を。あ。む。く。し。と。云。ハ。諸。宗。山。寺。廻。向。院。に。あ。む。く。し。と。云。
さ。う。さ。う。い。ふ。所。の。事。に。あ。む。く。し。と。云。ハ。物。の。意。と。云。わ。也。
そのこと明曆三年正月十八日の辰乃刻。ちらむ。か。し。と。云。
う。さ。く。乾。の。方。々。風。吹。ぬ。と。云。に。大。風。と。云。む。か。し。と。云。
と。吹。あ。け。て。中。天。より。ま。よ。こ。こ。り。ま。よ。こ。こ。り。ま。よ。こ。こ。り。と。云。
あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。に。あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。
あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。に。あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。
乃。寺。の。失。火。と。云。に。あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。に。あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。
乃。寺。の。失。火。と。云。に。あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。に。あ。ち。び。目。の。ま。よ。こ。こ。り。と。云。

命出
命出
命出



諸宗山を修寺

本拠所。東八枚本所と云ふ。大名乃若屋敷。若屋敷の十六分の一
 一町ふらむけのりき。銃炮は小嶋に於て。西のくくむらりに
 海名をあらく。焼くあり。旗のふらむけ。成乃くむらりに。旗の
 又町目乃をふらむけ。別よ矢火をくむらりに。西風中もく吹
 ちせり。大名屋敷敷十ヶ所と云ふ。そむきと云ふ。又水戸
 よむせり。久の系山。西の丸のくむらりに。そむきと云ふ。南
 乃が大名小路廿余ヶ所。橋田の町屋敷。おき岩の下
 大名小路八ヶ所。増えり。乃の化るる。三將所のく其
 敷のせのくむらりに。矢火をくむらりに。旗のふらむけ。成乃
 ちせり。南へ十一町。芝口三町目。濱のく其
 どのくく焼くあり。本にくむらりに。六十余町。口方十餘里
 廣野の如都る町中六百餘町。大名小路五百餘町。

海をたのぞき。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。せうりめ。あはれ
 合とありて。合とさして。さうりめ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。
 うらなひ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 合とありて。合とさして。さうりめ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。

舟又

二股 舟 花 火

南へあはれ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 さうりめ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 大河の舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 の舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。

乃方也。渡河の舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 うらなひ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 八月十八日。舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 さうりめ。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。
 の舟とさして。あはれなるものこそ。作をりて。さうりめ。あはれなるものこそ。

けしむと股めく人月おともやゆとことさかあ
 月もろるまことしをいしは家申丸とんたれだ
 旅の男いそいそとこい秋のひなまふぬめと我がう花い
 ぶあふあふいそいそわお海色なれぬあやうもまね枝
 とつづめさあうあよあ大ぬれ舟と繋りそくららと枝は
 ごととたは提の橋とあしは事只らつとどろを射る
 ごとごとこのつとらあれ一しととけむねとさうゆあそ
 とちげつととてくはゆまあてさとて代のとと心肝はあそと
 枝とさふととちげつとあなれぬあなれぬあなれぬあなれぬ

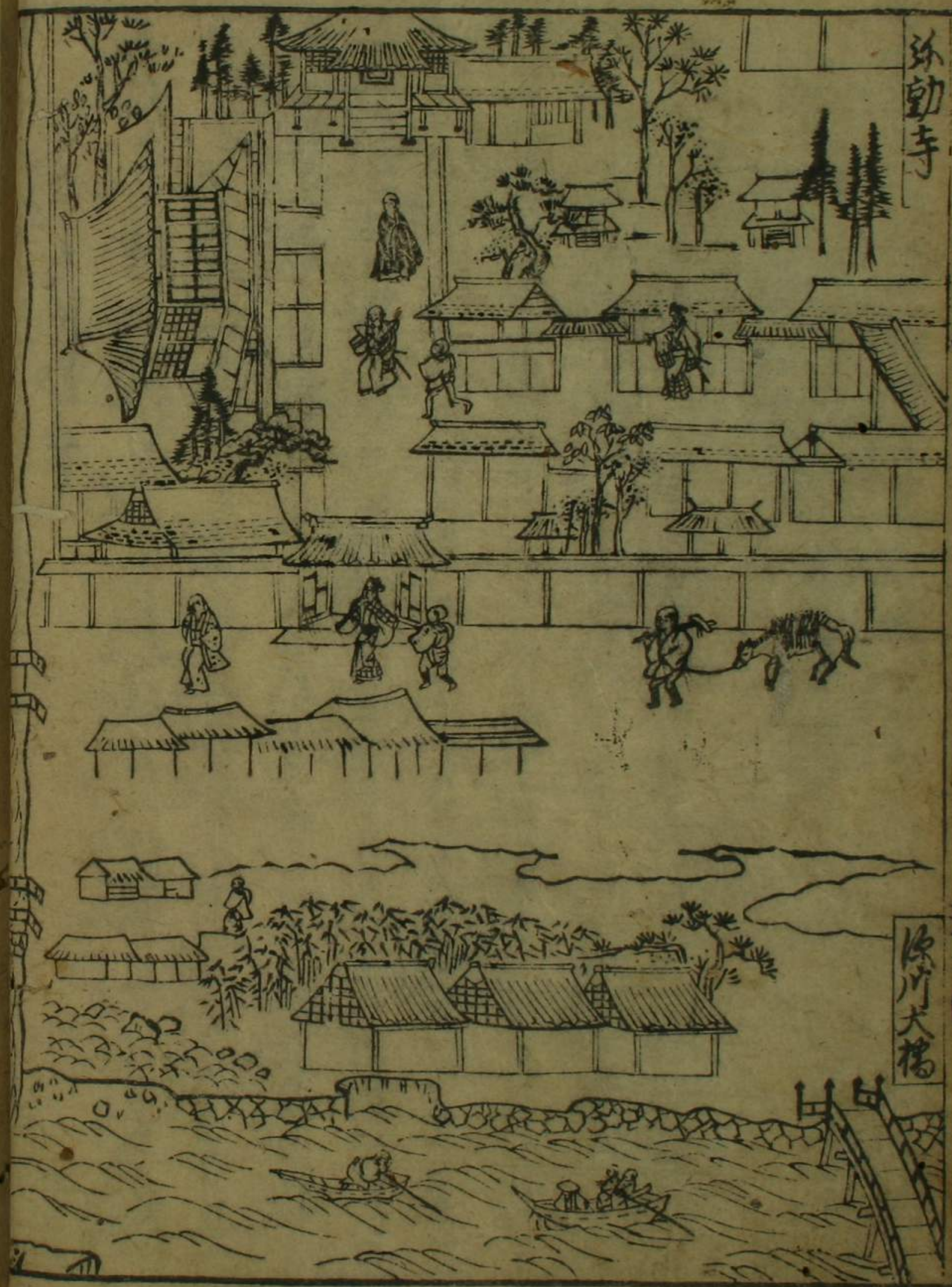
新編 蘇門答剌

それり二つの樹を根ぐぬえつた文世蒙をたつられを
 せんもんかん神宮とそよま言を新編蘇門答剌とて
 藤原に申すはあさうらふれつと新編蘇門答剌とて
 の十首在卷の核ひさかたとて新編蘇門答剌とて
 大のりたつとあふさり喰いとゆえりて世のほりま
 ぬまはかつととて新編蘇門答剌とて新編蘇門答剌とて
 りり遠ればつととて新編蘇門答剌とて新編蘇門答剌とて
 新編蘇門答剌ととて新編蘇門答剌ととて新編蘇門答剌ととて

新編 蘇門答剌

新編 蘇門答剌
 新編 蘇門答剌
 新編 蘇門答剌
 新編 蘇門答剌

鉢動寺



原河大橋

鉢動寺今も色あらず昔を懐かしくゆきまじりぬるに似たり
 妙見院へかきゆき元祖源重盛と人なり
 わさづきとせむる寛永十八年九月朔日
 めく山入寂也妙南寺へ以天珂山と代わつて
 色とハ異名傳と雄冬乃は力ありて
 一色とハ異名傳と雄冬乃は力ありて
 角の年れ圓縁の後には小梅をり
 一色とハ異名傳と雄冬乃は力ありて
 乃びはあやむるをうづびしとあやむるなり
 蓮舟をわたりてはあやむるなり
 一色とハ異名傳と雄冬乃は力ありて

昔とせむるの心あるはあやむるなり

とほがぬきてとらう。願せしむらうんとてあつて
ひらひの休むや海防の教 たらきて大門口
かきぞおのふに。わの金丸の道場を

第七 海防寺

美岩寺とて。この方へは。海防寺也。是れは。乃。景。隆。元
禪師乃。四。弟子。獨。坐。師。乃。實。基。也。隆。元。八。代。人。而。是。氏。高。也
の。信。也。信。約。の。人。也。中。堂。也。教。加。師。乃。不。文。殊。普。賢。又
十。六。羅。漢。と。安。也。中。一。海。は。隆。元。乃。四。教。と。ま。玉。を。ら。新。化
の。是。氏。奇。業。を。教。め。心。も。ま。ま。く。如。約。也

んがんとていふらう。これい如寺は。はとあれ海防寺也

第八 永代橋乃八幡宮

とらう。於南へ。永代橋乃八幡宮に。つらう。とらう。とらう。

八幡宮の實永元年の長感法師。その年。隆元七旬。小。松。ま。り
の。秋。の。夏。に。八。幡。交。差。中。に。四。儀。宣。の。ま。の。の。ま。り。我。永。代
橋。に。結。な。ま。ま。と。教。度。良。友。と。う。ら。ま。あ。ら。て。み。つ。つ
信。と。わ。し。一。社。の。交。差。と。ま。ま。い。ま。ん。ま。と。ま。ん。ま。と。し。日
八年にあつて。や。や。舞。舞。乃。な。ま。ま。と。げ。ら。神。神。ハ
菅。葉。乃。四。儀。と。中。右。の。源。三。位。朝。政。と。ま。ま。と。ま。ま
その。後。子。孫。の。ま。ま。の。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま
そ。の。ま。ま。と。ま。ま。の。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま
は。上。秋。交。差。の。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま
と。ま。ま。と。ま。ま。の。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま
は。社。乃。神。神。と。あ。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま
乃。乃。お。あ。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま。と。ま。ま



永代川の舟をりて
 舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし

舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし

舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし
 舟の舟ももあまらぬべし

舟九

あつては、後のいふことすまじき事あり。つらむるに、
四方とがめてきたるが、うめくと仰流のあつていあま
らげらして、なるとあひて

第十

赤坂氷川大明神 第六

そととる。も門可くく。安めとねを、
約と。志更ハ、森田、
とあ、
氷河大の、
天、
天、
人

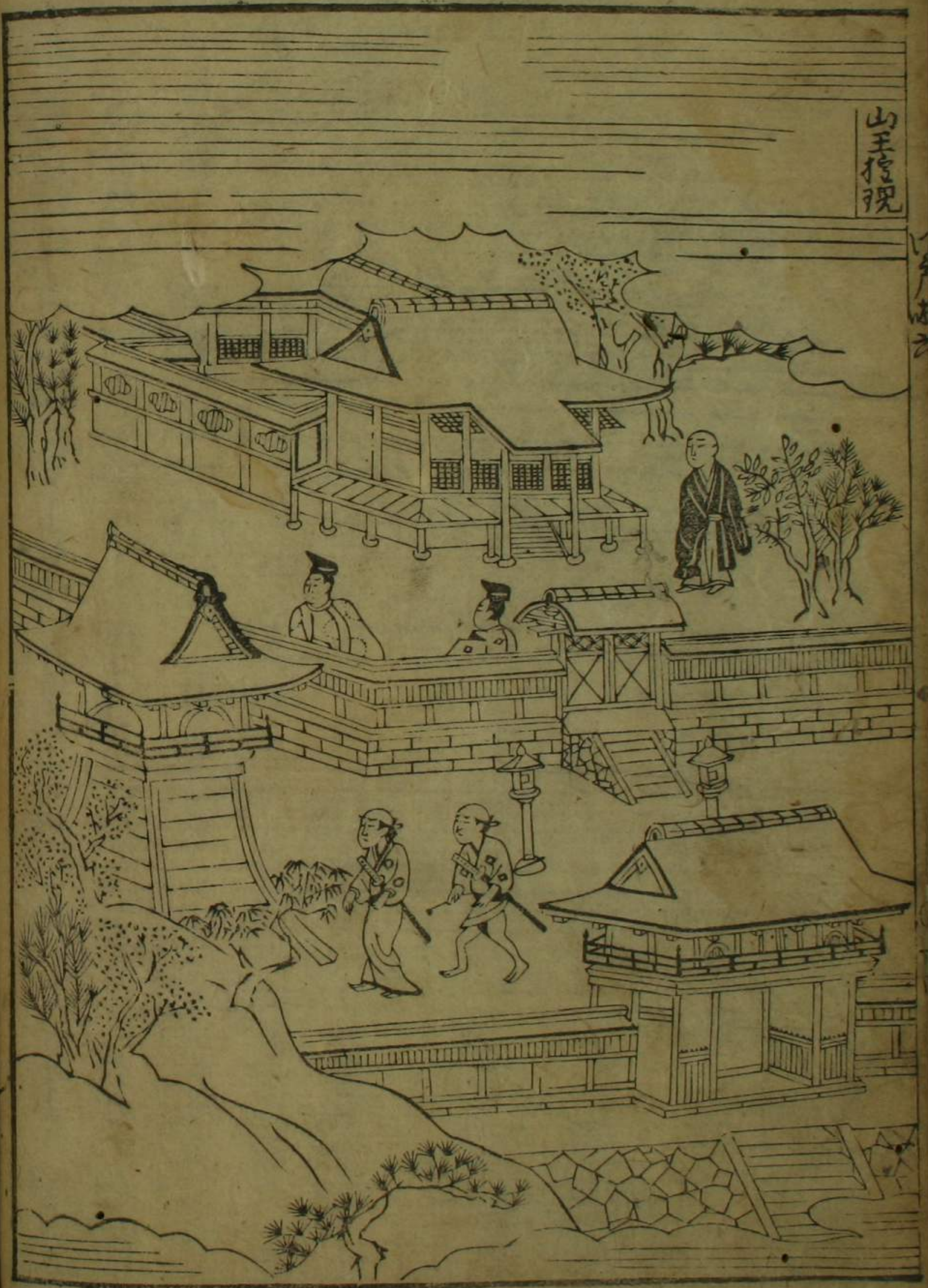
秋の、
い、
あ、
一、
記、
一、
乃、
乃、
穀、
し



赤坂の神



氷川大明神と名付をもちて神事六月十五日
 あり今もあつく杉の神宮よりゆるゆる神人の氣を
 うめはつり。うらふ人よ。いふ神をまもる。あついでん
 志ありし。また。又。世に小なる。あついでん。あついでん。あついでん。
 冥東のあついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 りり。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 て。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 船のあついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 うらふ。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 りり。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 乃。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。
 年。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。あついでん。



わく乃どく絶京とくんど他ささまつらと也

第十二

屋用

をわく乃どく絶京とくんど他ささまつらと也
ささまつらと也
おのづからいづくとあつたるに屋用の用やとて

一 天宮海
名ありあふたのあふたの橋田也
當實盛なり
おのづからいづくとあつたるに屋用の用やとて

わく乃どく絶京とくんど他ささまつらと也

年ひさしく... 新ひさしく... 延暦七年... 日本... 藤原...
新ひさしく... 延暦七年... 日本... 藤原...
新ひさしく... 延暦七年... 日本... 藤原...

元祿七年

甲 戊初春 日本橋傳町

藤原...

延暦七年... 日本... 藤原...
延暦七年... 日本... 藤原...
延暦七年... 日本... 藤原...

